

下田市内の指定文化財

新たに市指定文化財として指定された、「第三代下田奉行石野八兵衛位牌」を紹介します。

下田有形文化財 第三代下田奉行 石野八兵衛位牌



所有者 下田市四丁目 大安寺
指定日 平成18年3月28日

置かれていました。

石野八兵衛は大浦にあつた船改番所へ通う際、山を越えて行く不便さを解消するために通しを開削し、また、それまでは奉行の私的配下の侍所（奉行の補佐役として幕府に正式採用された侍）を採用することにより、検問体制を完備するとともに、与力町・同心町を建設し、下田奉行所の支配体制を完成の域に導きました。

石野八兵衛の位牌

位牌は高さ48センチの木製黒漆塗りで、前面の扉を開くと、正面に石野八兵衛の戒名が書かれており、金箔が貼られた扉の内側には、位牌を奉納した与力11騎の名が墨で書かれています。



由来が記された位牌の背面

由来によれば、この位牌が奉納されたのは、石野八兵衛

の死後17年を経た貞享4年（1687）のことで、八兵衛に仕えた与力達が、自分たちを採用してくれたことへの感謝の念を込め、奉納したと位牌の背面に由来が記されています。

位牌のなぞ

なぜ、奉行没後すぐに作られるべき位牌が、17年も後に奉納されたのでしょうか？

その背後には、江戸時代前期の下田で奉行職を歴任し、大きな力を持っていた今村家の存在があったとみられています。

石野八兵衛に仕えた与力達は、八兵衛への思慕の情を持ちながらも今村家に遠慮し、八兵衛以後二代続いた今村家の奉行が辞するのを待つ、位牌を納めたと思われ、このことは、与力と奉行、そして歴代奉行間の微妙な関係を示していると考えられます。

位牌は三百年を経た今日でも、大安寺の位牌堂に大切に納められ、歴代住職によって手厚く供養されています。

問合せ先
教育委員会生涯学習課
☎ 5055

敷根公園有料公園施設

使用料改定のお知らせ

敷根公園の健康広場・屋内温水プール・弓道場の使用料が7月1日使用分より改定されます。今回の改定は、市全体の施設利用料金のあり方について検討をした結果、施設を利用しない人にも納得できる料金として利用者負担をいたたくような改正としました。

なお、詳細についてはお問合せください。

問合せ先

建設課都市住宅係
敷根公園屋内温水プール
☎ 22219
☎ 26333

伊豆縦貫自動車道(下田市～河津町)

国土交通省中部地方整備局では、一般国道414号 伊豆縦貫自動車道(下田市～河津町) 一般国道(高規格幹線道路)の改築事業 延長7(下田市～賀茂郡河津町)で、この事業により環境影響を受けると思われる地域において、静岡県環境影響評価条例の規定に基づき、国土交通省中部地方整備局が作成した環境影響評価方法を縦覧します。

縦覧場所

- 国土交通省沼津河川国道事務所調査第二課
- 静岡県土木部道路企画室
- 静岡県下田土木事務所
- 下田市役所建設課
- 河津町役場建設課

縦覧期間

5月8日(月)～6月7日(水)
(土曜日及び日曜祝日を除く)
午前8時30分～午後5時
(正午から1時間を除く)

この方法書に、環境保全の見地から、書面により意見書を提出することができます。

意見書の提出 郵送にて提出
提出期限 6月21日(水)まで
提出先 〒4108567 沼津市下香貫 外原3244 2 沼津河川国道事務所 調査第二課
記載事項

- 意見書を提出しようとする方の氏名及び住所(法人その他団体にあつてはその名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)
- 伊豆縦貫自動車道(下田市～河津町) 環境影響評価方法書と記載
- 方法書について、環境の保全の見地からの意見
- 注意事項 意見は日本語により、意見の理由も含めて記載してください。

問合せ先

国土交通省中部地方整備局 沼津河川国道事務所
☎ 0559342010
建設課伊豆縦貫道係
☎ 22219

敷根公園健康広場使用料

利用区分	時間区分	1日		
		午前 8時30分～ 12時30分	午後 12時30分～ 16時30分	8時30分～ 16時30分
全面使用	一般	市内	3,200円	6,400円
		市外	6,400円	12,800円
	高校生以下	市内	1,600円	3,200円
		市外	3,200円	6,400円
片面使用	一般	市内	1,600円	3,200円
		市外	3,200円	6,400円
	高校生以下	市内	800円	1,600円
		市外	1,600円	3,200円

敷根公園弓道場使用料

利用区分	時間区分	1日			
		午前 8時30分～ 12時45分	午後 12時45分～ 17時00分	夜間 17時00分～ 20時30分	8時30分～ 20時30分
専用使用をする場合	一般	市内	1,800円	1,800円	5,400円
		市外	3,600円	3,600円	10,800円
	高校生以下	市内	900円	900円	2,700円
		市外	1,800円	1,800円	5,400円
専用使用をしない場合	一般	1人1回4時間以内につき250円・回数券12回券2,500円			
	高校生以下	1人1回4時間以内につき150円・回数券12回券1,300円			

備考：市内とは、下田市または南伊豆町(温水プール使用を除く)に住所を有する方及び本市内の学校又は事業所に通学、通勤している方をいい、市外とは、市内以外の方。

敷根公園屋内温水プール使用料

利用区分	使用料		
	専用使用をする場合	専用使用をしない場合	
専用使用をする場合	一般	市内	1コース1時間毎に1,500円
		市外	1コース1時間毎に2,000円
	高校生以下	市内	1コース1時間毎に1,200円
		市外	1コース1時間毎に1,600円
専用使用をしない場合	一般	1人1回2時間以内につき500円・回数券12回券5,000円	
	高校生、中学生、高齢者	1人1回2時間以内につき400円・回数券12回券4,000円	
	小学生以下	1人1回2時間以内につき250円・回数券12回券2,500円	



4月初旬、今年も「ヤマザクラ」が山々をうす桃色に染めました。その素晴らしい感動すら覚えませう。

久しぶりに、のんびりと休めた日曜日、『蓮台寺温泉おさんぽマップ』片手に石畳の小路が640mも続く湯の華小路を散策しました。『下の湯権現』の温泉にちよつと触れ、しばらく歩くと伊豆の横道三十三観音十九番札所「広台寺」。手入れが行き届いた境内でシャクナゲや白い花を咲かすリキウバイを見ることができました。花の色に誘われて裏山の散策コースに足を伸ばすと、例年より十日ほど開花が早い台湾シャクナゲが緑の木立の中で五分咲き、まさか街中の群生が見られるなんて…。

蓮台寺温泉は豊富な湯量を誇ります。街のあちこちに源泉からあふれ出た湯が流れ落ちており、手を触れると気持ちよい温泉のぬくもりを感じる事が出来ます。昨年、例祭に招待いただいた安産にご利益があると親しまれている「天馬駒神社」を右に見てしばらく歩くと、天狗の絵が守り本尊の「上の湯権現」

が共同風呂の奥にひっそりとたたずんでいました。吉田松陰寄寓処には当時の部屋や、よく使い込まれた湯槽がそのまま残され、黒船が来航した幕末の歴史を偲ばせてくれます。市民の皆さんもぜひ一度ゆっくりと歩いてみてはいかがでしょうか。

今年も多くの方々が訪れ、また来日中のロシアの女性画家ナタリーアが「白、赤、ピンクの花が咲き誇る様子は天国のよう」と表現した鈴木芳男さんの花園をはじめ、いたるところでみられる「枝垂れ花桃」。着々と花の名所づくりが進められています。後日開催された文化祭では地区の皆さんの結束した強烈なパワーを見せていただきました。提案ですが、全戸で「枝垂れ花桃」を1本買い入れ、家の周りに植栽する地区運動を展開したら如何でしょうか！

多くの文人・文豪が訪れた風情ある下田の奥座敷蓮台寺温泉。数年後には河津桜に負けない「枝垂れ花桃」咲き乱れる桃源郷が実現します。



下田市長 石井直樹